

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
この調査票を記入されるのはどなたですか										
1		必	○	○	○	○	○	この調査票を記入されるのはどなたですか。	単一	1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみた続柄：() 3. その他()
あなた（宛名のかた）ご自身についてうかがいます。										
2			○	○	○	○		あなたの現在の就業状況をお答えください。	単一	1. フルタイムで働いている 2. 週4回以上働いている 3. 週2～3回働いている 4. 週1回働いている 5. 月1～3回働いている 6. 年に数回働いている 7. 働いていない
3				○	○	○		働いていないと答えた方におうかがいします。 働いていない理由を教えてください。	複数	1. 仕事が無い・採用されない（働きたいが仕事に就けない） 2. 身体的都合や周りの方の介護等（働きたいが仕事に就けない） 3. 希望する職種で働きたいから（希望職種以外は望まない） 4. 他に活動をしているから（地域活動やボランティア等に参加している） 5. 就職等に関する情報が不足している 6. 働くつもりはない
あなたのご家族や生活状況についてうかがいます。										
4		必	○	○	○	○	○	家族構成を教えてください。	単一	1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（3世帯を含む）
5		必	○	○	○	○	○	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。	単一	1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある
6		OP	○	○	○	○	○	あなたが住んでいる住宅の種類はどれですか。	単一	1. 持家（一戸建て） 2. 持家（集合住宅） 3. 公営賃貸住宅 4. 民間賃貸住宅（一戸建て） 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） 6. 借家 7. その他
7	追加		○	○	○	○	○	家の契約や入院などで身元保証が必要になったとき、お願いできる人はいますか？	複数	1. 同居の家族 2. 同居以外の家族 3. 知人・友人 4. 民間事業者（住宅保証会社など） 5. いるが、1～4以外 6. いない
8		必	○	○	○	○	○	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。	単一	1. 介護・介助は必要ない 2. 何らかの介護・介助が必要だが、現在は受けていない 3. 現在、何らかの介護・介助を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護・介助を受けている場合も含む）

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
9				○	○	○		介護・介助が必要だが、現在は受けていないと答えた方におうかがいします。 ⇒ あなたが介護・介助を受けていない理由を教えてください。	複数	1. 介護・介助をお願いできる人が周りにいないから 2. 他人に介護・介助されるのが嫌だから 3. 介護サービスの利用方法が分からないから 4. 介護サービスを利用したいが相談先が分からないから 5. 利用したい介護サービスがないから 6. 今のところ必要ないから 7. 自分の事は自分でやりたいから 8. お金がかかるから 9. 家族がいるから 10. 入院中だから 11. その他 () 12. わからない 13. 特にない
10		OP		○	○	○	○	介護・介助を受けていると答えた方におうかがいします。 ⇒ 主にどなたに介護・介助を受けていますか。	単一	1. 配偶者（夫・妻） 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. 介護サービスのヘルパー 8. その他 ()
あなたの身体状況についてうかがいます										
11		必		○	○	○		あなたの現在の身長と体重を記入してください。（おおよその数字を記入）	自由	身長 () cm 体重 () kg
12		必	○	○	○	○	○	現在のあなたの健康状態はいかがですか。	単一	1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない
13		必	○	○	○	○	○	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。	複数	1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 高脂血症（脂質異常） 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等） 11. 外傷（転倒・骨折等） 12. がん（悪性新生物） 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症（アルツハイマー病等） 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他 ()
14			○	○	○	○	○	あなたは1年以内に、職場や保健福祉センター・医療機関などで、健診や人間ドッグを受けましたか。	単一	1. 1年以内に受けた 2. 受けていない
15			○	○	○	○	○	あなたは1年以内に、歯科健診を受けましたか。	単一	1. 1年以内に受けた（市の無料の成人歯科健診等） 2. 1年以内に受けた（1以外の健診） 3. 受けていない
16		必	○	○	○	○	○	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）	単一	1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
17		OP	○	○	○	○	○	入れ歯を利用していると答えた方におうかがいします。) ⇒ 毎日入れ歯の手入れをしていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
18	追加			○	○			あなたの体の状態で当てはまるものはありますか。	複数	1. この半年間で2kg以上の(意図しない)体重減少があった 2. 歩行者用信号が青のうちに渡り切れない 3. ここ2週間わけもなく疲れたような感じがする 4. ペットボトルのふたが開けにくくなった 5. 軽い体操や運動をする習慣がない
19				○	○	○	○	耳の聞こえに関して感じることはありますか。	複数	1. 会話をしているとき、聞き返すことがよくある。 2. 相手の言った内容を聞き取れなかったとき、推測で言葉を判断することがある。 3. 電子レンジの「チン」という音や、ドアのチャイムの音が聞こえにくいと感じることがある。 4. 家族に、「テレビやラジオの音量が大きい」とよく言われる。 5. 大勢の人がいる場所や周りがうるさい中での会話は、聞きたい人の声が聞きづらいと感じる。 6. 特に感じることはない。
20	追加			○	○	○	○	耳の聞こえづらさを感じた時、どのような支援があればよいと思いますか。	複数	1. 知識、情報が得られる講座・教室等の開催 2. 気軽に専門職等から相談が受けられる場 3. 医療機関等へ受診しやすい仕組み 4. 補聴器の購入費用助成 5. 補聴器以外の聴覚支援機器(テレビや電話の音を聞き取りやすくする機器)の情報提供 6. 支援は必要ない 7. その他()
食事・飲酒・喫煙についてうかがいます。										
21		必		○	○	○		半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	単一	1. はい 2. いいえ
22		OP		○	○	○		お茶や汁物などでむせることがありますか。	単一	1. はい 2. いいえ
23		OP		○	○	○		口の渇きが気になりますか。	単一	1. はい 2. いいえ
24		必	○	○	○	○	○	タバコは吸っていますか。	単一	1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない
25		必	○	○	○	○	○	どなたかと食事をとにもする機会がありますか。	単一	1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない
からだを動かすことについてうかがいます。										
26		必		○	○	○		次の①～⑤のからだを動かすことや転倒について、それぞれ回答ください。 ① 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
27		必		○	○	○		② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
28		必		○	○	○		③ 15分位続けて歩いていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
29		必		○	○	○	○	④ 過去1年間に転んだ経験がありますか。	単一	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
30		必		○	○	○	○	⑤ 転倒に対する不安は大きいですか。	単一	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない
31		必		○	○	○	○	週に1回以上は外出していますか。	単一	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上
32		必		○	○	○	○	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。	単一	1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない
33		OP		○	○	○		外出を控えていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
34		OP		○	○	○		外出を控えていると答えた方におうかがいします。 ⇒ 外出を控えている理由は何ですか。	複数	1. 病気 2. 障害（脳卒中の後遺症など） 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配（尿もれなど） 5. 耳の障害（聞こえの問題など） 6. 目の障害 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない 9. 交通手段がない 10. 感染症予防のため 11. その他（ ）
35				○	○	○		外出を控えていると答えた方におうかがいします。 ⇒ どのような支援があれば外出できますか。	複数	1. 車両などによる送迎 2. 歩行の不安を補う見守り・介助 3. 歩行器・車椅子使用による付添・介助 4. 道中で休憩できる場所（ベンチや休憩所） 5. 認知機能の低下を補うサポート 6. その他（ ） 7. 支援は必要としない
36		OP		○	○	○	○	外出する際の移動手段は何ですか。	複数	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車（自分で運転） 5. 自動車（人に乗せてもらう） 6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動車いす（カート） 11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他（ ）
毎日の生活についてうかがいます										
37		必		○	○	○		次の①～⑧毎日の生活のことについて、それぞれご回答ください。 ① 物忘れが多いと感じますか。	単一	1. はい 2. いいえ

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
38		OP		○	○	○		② 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
39		OP		○	○	○		③ 今日が何月何日かわからない時がありますか。	単一	1. はい 2. いいえ
40		必		○	○	○		④ バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
41		必		○	○	○		⑤ 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
42		必		○	○	○		⑥ 自分で食事の用意をしていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
43		必		○	○	○		⑦ 自分で請求書の支払いをしていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
44		必		○	○	○		⑧ 自分で預貯金の出し入れをしていますか。	単一	1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない
45				○	○	○	○	スマートフォンやタブレットを活用し、無料通話アプリ(例：LINE等)を使用したことや、オンラインでの講演会や教室、交流会へ参加したことはありますか。	複数	1. 無料通話アプリ(LINE等)を使用して、家族、友人等と連絡を取り合っている 2. オンライン上で、講演会、交流会等に参加したことがある。 3. 上記1、2いずれも行っていない。
46				○	○	○	○	いずれも行っていない」と答えた方におうかがいします。 ⇒ 行っていない理由はなんですか。	複数	1. 参加できる教室、講演会、交流会等についての情報がわからない。 2. オンラインでの教室、講演会、交流会に参加したいが、スマートフォン・タブレットの操作方法がわからない。 3. オンラインの活用に興味・必要性を感じない。 4. スマートフォン・タブレットを所持していない。
47		OP		○	○	○		友人の家を訪ねていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
48		OP		○	○	○		家族や友人の相談にのっていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
49		OP		○	○	○		病人を見舞うことができますか。	単一	1. はい 2. いいえ
50			○	○	○	○	○	今の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。	単一	1. とても感じる 2. まあ感じる 3. 普通 4. あまり感じない 5. まったく感じない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
51		必	○	○	○	○	○	あなたは、現在どの程度幸せですか。（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数をつけてください）。	単一	0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点
52		必	○	○	○	○	○	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	単一	1. はい 2. いいえ
53		必	○	○	○	○	○	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	単一	1. はい 2. いいえ
54				○	○	○		普段の生活に困っていることはありますか。	複数	1. 家の中の修理 2. 電球の交換 3. 掃除・洗濯 4. 買い物 5. ごみ出し 6. 庭の草むしり 7. 外出 8. 通院 9. 食事の準備・調理・後片付け 10. 金銭管理 11. 契約などの手続き 12. 入浴 13. 困っていない
55			○	○	○	○		フレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）について知っていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
地域での活動についてうかがいます										
56		必	○	○	○	○		以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 ① ボランティアのグループ	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
57		必	○	○	○	○		② スポーツ関係のグループやクラブ	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
58		必	○	○	○	○		③ 趣味関係のグループ	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
59		必	○	○	○	○		④ 学習・教養サークル	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
60		必		○	○	○		⑤ 元気応援くらぶなど介護予防のための通いの場	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
61		必		○	○	○		⑥ シニアクラブ（老人クラブ）	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
62		必		○	○	○		⑦ 町会・自治会	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
63		必		○	○	○		⑧ 収入のある仕事	単一	1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない
64				○	○	○		会・グループに1つも参加していない場合はその理由を、いずれかに参加している場合は一般的に高齢者が参加しない理由として考えられるものを教えてください。	複数	1. 会・グループの情報を知らないから 2. 活動場所が近くにならないから 3. 足が悪く、行く手段がないから 4. 健康上の不安 5. 家事や介護が忙しく、時間がとれないから 6. 活動内容がわからないから 7. 参加するきっかけがないから 8. 他者と付き合う自信がないから 9. 決まったメンバーの中に入るのは不安だから 10. 興味がないから 11. 利用料の負担が大きいから 12. コロナ禍で外出・交流を控えているから 13. その他（ ） ※理由の上位4つを選んでください。
65		必	○	○	○	○		地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者として参加してみたい</u> と思いますか。	単一	1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している
66		必	○	○	○	○		地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営（お世話役）として参加してみたい</u> と思いますか。	単一	1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している
67				○	○	○		企画・運営として参加したい・参加してもよいと答えた方におうかがいします。 ⇒ 活動やグループを企画・運営（お世話役）として参加したいと思った際、不安に思うことはありますか。	複数	1. グループの運営の仕方がわからない 2. グループを運営する場所がない 3. 時間的余裕がない 4. 魅力的なグループがない 5. 行ける範囲にグループが存在しない 6. どこにグループがあるのかわからない 7. 身体的理由から外出が困難 8. 活動に馴染める自信がない 9. 特になし

1次 市民アンケート調査設問一覧表

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
68				○	○	○		仕事やこれまでの経験で培った技術、知識を就労やボランティア活動において活かしたいと思いますか。	複数	1. 既に活かしている 2. 活かしたいと思っているが、活かせていない。 3. 活かしたいと思わない。
69				○	○	○		市内5か所にある老人福祉センター（60歳以上が対象）を利用したことがありますか。	単一	1. 定期的に利用している 2. 利用したことはあるが現在は利用していない 3. 老人福祉センターを知っているが利用したことがない 4. 老人福祉センターを知らなかった
たすけあいについてうかがいます										
70		必	○	○	○	○		あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。	複数	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない
71		必	○	○	○	○		反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか。	複数	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない
72		OP	○	○	○	○	○	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。	複数	1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員 3. ケアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師 5. 地域包括支援センター・役所・役場 6. その他（ ） 7. そのような人はいない
73		必	○	○	○	○		あなたが病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人はいますか。	複数	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない
74		必	○	○	○	○		反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか。	複数	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない
75		OP	○	○	○	○	○	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。	複数	1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員 3. ケアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師 5. 地域包括支援センター・役所・役場 6. その他（ ） 7. そのような人はいない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
76			○	○	○			あなたは、近隣で困っている高齢者がいた場合、地域での支え合いとして、協力できることはどのようなことですか。	複数	1. 家の中の修理 2. 電球の交換 3. 掃除・洗濯 4. 買い物 5. ごみ出し 6. 庭の草むしり 7. 付き添い（外出・通院） 8. 食事の準備・調理・後片付け 9. スマートフォンの操作方法について教える
77			○	○	○			あなたは、近隣で外出の際に支援を必要とする高齢者がいた場合、自分ができる範囲で協力できることはどんなことですか。	複数	1. 車両などによる送迎 2. 歩行の不安を補う見守り・介助 3. 歩行器・車椅子使用による付添・介助 4. 認知機能の低下を補うサポート 5. その他（ ） 6. 協力できない
78			○	○	○			あなたは、災害などが起こったときに、手助けがないと避難ができない方から支援を求められた場合、協力できることは何ですか。	複数	1. 避難所への同行 2. 家族や関係者等への連絡 3. 被災状況や避難所情報等の提供 4. 避難物資の支援 5. 避難ができるまで（状況が落ち着くまで）の寄り添い 6. その他（ ） 7. 協力できない
住んでいる地域についてうかがいます										
79			○	○	○	○	○	あなたは現在住んでいる地域にいつまでも住み続けたいと思いますか。	単一	1. 非常に思う 2. まあまあ思う 3. どちらともいえない 4. あまり思わない 5. 全く思わない
80			○	○	○	○	○	あなたは、ご近所とどのようなおつきあいをしていますか。	単一	1. 互いに相談したり日用品の貸し借りをしたりするなど、生活面で協力しあっている人もいる 2. 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている 3. あいさつ程度のつきあいしかしていない 4. つきあいは全くしていない
81			○	○	○	○	○	あなたは、地域の避難場所・経路を把握していますか。	単一	1. 避難場所・経路を把握している 2. 避難場所は把握しているが、経路は把握していない 3. どちらも把握していない
82			○	○	○	○	○	避難するにあたり不安はありますか。	複数	1. 避難場所への移動手段がない 2. 避難場所への移動にあたり協力を得られる人がいない 3. 避難場所での生活が不安 4. 持病があるので不安 5. 医療的な処置や介護を必要とする家族がいるので不安 6. ペットを連れて避難できるか不安 7. その他（ ） 8. 不安はない
83			○	○	○	○	○	最も頼りにしているかかりつけ医療機関はどこにありますか。	単一	1. 松戸市内にある 2. 市川市、鎌ヶ谷市にある 3. 柏市、流山市にある 4. 我孫子市、野田市にある 5. その他千葉県内にある 6. 千葉県外（都内など）にある 7. かかりつけ医療機関はない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
84			○	○	○	○	○	かかりつけ医療機関が松戸市以外にあると答えた方におうかがいします。)。 ⇒ 市外の医療機関にかかる理由はなんですか。	単一	1. 昔からかかっているから 2. 専門医が市内にいないから 3. 距離的に市外の医療機関の方がかかりやすいから 4. 開院時間的に市外の医療機関の方がかかりやすいから 5. 混雑具合により市外の医療機関の方がかかりやすいから 6. 家族が同じ医療機関にかかっているから 7. 勤務場所に近いから 8. その他
85			○	○	○	○	○	最も頼りにしているかかりつけ歯科医はどこにいますか。	単一	1. 松戸市内にいる 2. 市川市、鎌ヶ谷市にいる 3. 柏市、流山市にいる 4. 我孫子市、野田市にいる 5. その他千葉県内にいる 6. 千葉県外（都内など）にいる 7. かかりつけ歯科医はいない
86			○	○	○	○	○	かかりつけ（いつも利用する）薬局はありますか。	単一	1. ある 2. ない
認知症に関することについてうかがいます。										
87		必	○	○	○			認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。	単一	1. はい 2. いいえ
88		必	○	○	○			認知症に関する相談窓口を知っていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
89	追加		○	○	○			(項番88で「1. はい」と答えた方におうかがいします。)。 ⇒ 認知症に関する相談窓口で知っているものはどれですか。	複数	1. 高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター） 2. 市役所の相談窓口（福祉まるごと相談窓口等） 3. かかりつけ医等の医療機関 4. 認知症専門医療機関（認知症疾患医療センター） 5. 認知症専用のコールセンター（ちば認知症相談コールセンター） 6. その他（ ）
90			○	○	○			認知機能を維持するために意識していることはありますか。	複数	1. 趣味などの活動に参加するようにしている 2. 社会参加を行うようにしている 3. 認知機能低下予防の脳トレを行っている 4. 口腔内を清潔に保つようにしている 5. 適度に運動するようにしている 6. 適度な睡眠を取るようにしている 7. 食事に気をつけている 8. 体重を気にしている 9. アルコール量の調整をしている 10. 禁煙している 11. 服薬している 12. 定期受診、検診を受けている 13. その他（ ） 14. 特に意識していることはない
91			○	○	○	○	○	認知症の人と家族、地域住民、医療や介護の専門職など、誰もが参加・交流でき、認知症や介護について話せる場（認知症カフェ等）に参加してみたいと思いませんか。	単一	1. はい 2. いいえ

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
92	追加		○	○	○	○	○	近年、認知症基本法が施行され、「認知症に関する考え方」が変わってきていますが、次のうち知っているものはどれですか。	複数	1. 認知症の人の尊厳と意思を尊重すること 2. 認知症の人の「できないこと」ではなく、「できること」や「好きなこと」に注目すること 3. 認知症の人が希望を持って自分らしく暮らし続けられるよう、仲間としてつながりを持ちながら関わること 4. 認知症への偏見・誤解をなくし、理解と共感をもって接すること 5. 知っているものはない
93			○	○	○	○	○	松戸市が行っている認知症施策について、より充実させたほうがいいと思うものはどれですか。	複数	1. 自らが認知症を予防できる取組み（認知症予防教室など） 2. 認知症の早期発見・早期診療の仕組みづくり 3. 介護している家族の支援（介護者のつどい） 4. 近隣住民など身近な人が認知症の人や家族を支援するやさしい地域づくり（認知症サポーター養成講座） 5. 徘徊症状のある高齢者の安全を見守る仕組み 6. 権利を守る対策（成年後見制度や虐待防止など） 7. 認知症の本人のつどい（当事者ミーティング） 8. 若年性認知症の方への支援（就労、社会参加など） 9. 認知症の方の社会参加支援や活躍できる場の創設 10. 認知症についての相談場所の周知 11. わからない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
介護予防・日常生活支援総合事業・介護保険サービスについて伺います										
94			○	○	○	○		介護保険の要介護（要支援）認定を受けなくても、基本チェックリスト（25項目）により事業対象者として特定された場合は、市で実施している通所型サービスや訪問型サービス等を利用できることを知っていましたか。	単一	1. 知っていた 2. 知らなかった
95			○	○	○	○		介護状態にならないためには、どのようなサービスや仕組みが充実するとよいと思いますか	複数	1. 外出支援（移動サービスなど） 2. 地域での集いの場づくり（サロン、通いの場など） 3. 生活支援（買い物、掃除など） 4. 健康づくり（体操、栄養教室など） 5. 見守り・声かけ 6. 介護者への支援・相談窓口の充実 7. 情報提供（制度やサービスのわかりやすい説明） 8. その他（ ）
96					○	○	○	介護保険サービス等の利用状況を教えてください。	単一	1. 現在利用している。 2. 現在利用していないが、過去には利用していた。 3. 現在も過去も利用していないが、今後は利用する予定。 4. 現在も過去も利用しておらず、今後は利用しない。
97	追加				○	○	○	現在も過去も利用しておらず、今後も利用しない。と答えた方におうかがいします。 介護保険サービス等を現在も過去も利用しておらず、今後も利用する予定が無い理由を教えてください。	複数	1. 自分の方で生活できるから 2. 家族が介護してくれるから 3. 病院に入院しているから 4. 特養、老健等の施設サービスの空き待ちだから 5. 利用料がかかるから 6. 利用したいサービスがないから 7. 家族以外に介護してもらうことが不安だから 8. 一時サービス（住宅改修など）だけでよかったから 9. よいケアマネジャー（介護支援専門員）が見つからないから 10. 契約することが不安だから 11. 利用したいが家族に理解してもらえないから 12. 体調がよくなったから 13. その他（ ） 14. わからない
98	追加				○	○	○	現在も過去も利用しておらず、今後も利用しない。と答えた方におうかがいします。 要介護・要支援（更新）認定を受けた主な理由を教えてください。	複数	1. 本人が介護を必要と思ったから 2. 家族が介護を必要と思ったから 3. 友人・知り合いに勧められたから 4. 主治医に勧められたから 5. 入院中に相談員（MSW）に勧められたから 6. 民生委員に勧められたから 7. その他第三者に勧められたから 8. サービスを利用したくなった時すぐに利用できるように 9. 住宅改修をしたいから 10. 車いすや介護用ベッドなどの福祉用具を借りたいから 11. 保健福祉サービス（介護者慰労金、おむつ助成など）を受けるのに必要だから 12. その他（ ）

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
99					○	○	○	介護保険サービス等を利用していると答えた方におうかがいします。 ⇒ 次のような在宅サービスを利用していますか。	複数	1. 訪問型サービス（ホームヘルプサービス） 2. 通所型サービス（デイサービス） 3. 訪問看護 4. 訪問入浴介護 5. 通所リハビリテーション（デイケア） 6. 訪問リハビリテーション 7. 短期入所（ショートステイ） 8. 認知症対応型通所介護 9. 訪問診療（医師の訪問） 10. 訪問診療（歯科医師の訪問） 11. （看護）小規模多機能型居宅介護 12. 医師による療養上の指導（居宅療養管理指導） 13. 歯科医師や歯科衛生士による療養上の指導（居宅療養管理指導） 14. 薬剤師による療養上の指導（居宅療養管理指導） 15. 福祉用具貸与 16. 福祉用具購入 17. 住宅改修 18. 訪問型元気応援サービス（生活支援コース・困りごとコース） 19. 通所型短期集中予防サービス 20. 通所型元気応援くらぶ（住民主体の通いの場） 21. その他（ ）
100					○	○	○	介護保険サービス等を利用していると答えた方におうかがいします。 ⇒ 介護保険サービス等を利用したことにより、あなたの生活に具体的にどのような変化がありましたか。	複数	1. 自分で身の回りのことができるようになった 2. 意欲が出てきた 3. 体調が良くなった 4. 精神的ストレスが減った 5. 家族に対する気兼ねが減った 6. 外出する機会が増えた 7. 自分で身の回りのことをしなくなった 8. 意欲がなくなった 9. 精神的ストレスが増えた 10. 家族に対する気兼ねが増えた 11. 外出する機会が減った 12. その他（ ） 13. 特に変化はない
101					○	○	○	介護保険サービス等を利用していないと答えた方におうかがいします。 ⇒ あなたがどのサービスも利用していない理由を教えてください。	複数	1. 自分でまだできるから 2. 利用したいサービスがないから 3. 病院に入院しているから 4. 家族等の介護で十分だから 5. 他人に介護されるのが嫌だから 6. 利用料の負担が大きいから 7. 介護保険以外のサービスを利用しているから 8. その他（ ） 9. 特にない 10. わからない
102			○	○	○	○	○	以下の①～③のサービスについて知っていましたか。また、利用してみたいと思いますか。 ① 小規模多機能型居宅介護	単一	1. 若年・一般：選択無し、支・介：すでに利用している 2. 名称や内容は知っており利用してみたい 3. 名称や内容は知らなかったが利用してみたい 4. 名称や内容は知っていたが利用したいと思わない 5. 名称や内容は知らなかったし利用したいとも思わない
103			○	○	○	○	○	② 看護小規模多機能型居宅介護	単一	1. 若年・一般・支援：選択無し、介護：すでに利用している 2. 名称や内容は知っており利用してみたい 3. 名称や内容は知らなかったが利用してみたい 4. 名称や内容は知っていたが利用したいと思わない 5. 名称や内容は知らなかったし利用したいとも思わない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
104			<input type="radio"/>	③ 定期巡回型訪問介護・看護	単一	1. 若年・一般・支援：選択無し、介護：すでに利用している 2. 名称や内容は知っており利用してみたい 3. 名称や内容は知らなかったが利用してみたい 4. 名称や内容は知っていたが利用したいと思わない 5. 名称や内容は知らなかったし利用したいとも思わない				
105			<input type="radio"/>	あなたご自身が寝たきりや認知症になり、介護が必要になった場合に（あなたは今後）どこでどのような介護を受けたいと思いますか。	単一	1. 自宅で家族中心に介護を受けたい 2. 自宅で家族と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい 3. 家族に頼らずに生活できる介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい 4. ケア付き高齢者住宅などに住み替えて介護を受けたい 5. 特別養護老人ホーム等の施設で介護を受けたい 6. その他（ ） 7. わからない				
106			<input type="radio"/>	自宅で介護を希望と答えた方におうかがいします。 ⇒ あなたが在宅での介護を選択する理由を教えてください。	単一	1. 在宅で十分な介護が受けられると思うから 2. 現在の住まいで生活を続けたいから 3. 施設で他人の世話になるのはいやだから 4. 他人との共同生活はしたくないから 5. 施設では自由な生活ができないから 6. 施設に入るだけの経済的余裕がないから 7. 施設を利用することに抵抗を感じるから 8. 具体的に施設を知らず、不安だから 9. その他（ ） 10. わからない				
107			<input type="radio"/>	自宅で介護を希望と答えた方におうかがいします。 ⇒ その際に、あなたはどのような介護を受けたいですか。	単一	1. 家族だけに介護されたい 2. 家族の介護を中心に、ホームヘルパーなどの外部の介護も利用したい 3. ホームヘルパーなどの外部の介護を中心に、家族による介護も受けたい 4. ホームヘルパーなどの外部の介護だけを受けたい 5. その他（ ） 6. わからない				
108			<input type="radio"/>	外部の介護を受けたいと答えた方におうかがいします。 ⇒ あなたが、施設入所を選択する理由を教えてください。	単一	1. 家族がいないから 2. 家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから 3. 家族は高齢や体が弱いなど、十分な介護ができないから 4. 家族に負担をかけたくないから 5. 専門的な介護が受けられるから 6. 緊急時に対応の面で安心だから 7. 在宅で受けられる介護サービスでは不十分だから 8. 介護のための部屋がない、入浴しにくいなどの住宅の構造に問題があるから 9. その他（ ） 10. わからない				
109			<input type="radio"/>	今後、現役世代が減少する一方で、サービス利用対象者が増加することにより、現在のサービス水準を維持していくためには、保険料負担が大きく増加します。介護サービスと、サービスを支える保険料負担について、あなたはどのように考えますか。	単一	1. 現在のサービス水準を維持するために必要な保険料引上げであれば、やむを得ない 2. 現在以上にサービスを充実するために、上記1よりもさらに保険料負担が引上げられてもやむを得ない 3. 保険料負担の引上げを上記1よりも抑えるため、介護に関する希望を可能な限り実現しつつ、費用負担を軽減する対策も講じる 4. 保険料を現状程度に維持することが重要であり、利用できるサービスが削減されても構わない 5. わからない				

権利擁護・成年後見人制度について

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
110			○	○	○	○	○	あなたは、高齢者が安心して暮らせるための権利擁護の制度や仕組みについて知っているものはどれですか。	複数	1. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業） 2. 成年後見制度 3. 市民後見人の活動 4. 松戸市高齢者虐待の通報・相談窓口 5. 法テラス 6. クーリングオフ制度 7. いずれも知らない
111			○	○	○	○	○	あなたは、高齢者虐待を発見した場合、通報する（努力）義務があることを知っていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
112			○	○	○	○	○	あなたは、高齢者虐待を発見した場合の通報先を知っていますか。	単一	1. はい 2. いいえ
113			○	○	○	○	○	あなたは、高齢者虐待の防止に関する講演会や勉強会が開催されていることを知っていましたか。また、参加してみたいと思いますか。	単一	1. 知っており参加したことがある 2. 知っており参加してみたい 3. 知らなかったが参加してみたい 4. 知らなかったし、参加してみたいと思わない 5. 知っていたが参加してみたいと思わない
114			○	○	○	○	○	虐待の防止を推進するためにどんな取組が必要だと思えますか。	複数	1. 虐待についての市民向け講演会などの啓発活動 2. 地域における声かけ、見守りなどの虐待防止に資する取組 3. 虐待の通報先の広報 4. 児童虐待や障害者虐待の防止と連携した取組 5. 市が虐待を無くしていくという姿勢や取組を明確に示す 6. 虐待防止に関わる市や事業所職員の人材育成 7. その他（ ）
115			○	○	○	○	○	成年後見制度（障害や加齢などにより判断能力が十分でない人の権利を守る制度）を知っていましたか	単一	1. 名称を知っている 2. 制度の内容を知っている 3. いずれも知らない
市の高齢者施策についてうかがいます。										
116			○	○	○	○	○	福祉まるごと相談窓口（介護・育児・障害・就労等の複合的な困りごとについて相談を受ける窓口）について知っていましたか。また、利用してみたいと思えますか。	単一	1. 知っておりすでに利用している 2. 名称や内容は知っており利用してみたい 3. 名称や内容は知らなかったが利用してみたい 4. 名称や内容は知っていたが利用したいと思わない 5. 名称や内容は知らなかったし利用したいとも思わない
117			○	○	○	○	○	高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）について知っているものはどれですか。	複数	1. 名称は知っている 2. どこにあるか知っている 3. 日常生活圏域ごとに一箇所あること 4. 介護に関する相談窓口であること 5. 健康・医療・福祉に関する相談窓口であること 6. 認知症に関する相談窓口であること（若年性認知症も含む） 7. 権利擁護に関する相談窓口であること 8. 成年後見人に関する相談窓口であること 9. 総合事業対象者に特定された方への支援を行うところであること 10. 要支援1・2と認定された方への支援を行うところであること 11. いずれも知らない
118			○	○	○	○	○	松戸市では、在宅医療と介護の連携の推進に取り組んでいます。在宅医療について知っていましたか。 ※在宅医療とは：医師・歯科医師・薬剤師・看護師・リハビリ職等が連携し、自宅で医療を提供すること	単一	1. 知っていた 2. 知らなかった

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
119					○	○	○	在宅医療を利用してみたいと思いますか。	単一	1. すでに利用している 2. 利用してみたい 3. 利用したいと思わない 4. わからない
120					○	○	○	在宅医療をすでに利用していると答えた方におうかがいします。 ⇒ 在宅医療で対応できず困ったことは何ですか	複数	1. 病気・状態により主治医が対応できないことがあった（主治医がみつからなかった） 2. 夜間の対応で主治医・看護師と連絡が取れなかった 3. 自宅での生活を希望していたが、やむなく入院してしまった 4. 医師と看護師や介護職の連携がうまくいってなかった 5. 必要な検査ができなかった 6. その他() 7. 特にない
121					○	○	○	在宅医療を利用してみたい、利用したいと思わない、わからないと答えた方におうかがいします。 ⇒ 在宅医療を利用するとしたら不安を感じることはありますか。	複数	1. 往診してくれる医師がどこにいるのかわからない 2. かかりつけ医が在宅医療に対応していない 3. 訪問看護の体制が整っていない 4. 症状が急変したときの対応に不安がある 5. 検査が十分にできるか不安がある 6. 病気や状態によっては対応できる医師がみつからない 7. 医師と看護師や介護職の間で意思疎通が十分ではない 8. その他() 9. わからない 10. 特にない
122			○	○				松戸市では「はじめての介護講座」など家族介護に関する講座を開催しています。家族介護に関する講座について参加してみたいと思いますか。	単一	1. 参加したことがある 2. 参加してみたい 3. 参加してみたいと思わない
123			○	○	○	○	○	地域の情報についてどのように収集していますか。	複数	1. 回覧板 2. 広報まつど 3. SNS 4. SNS以外のインターネットサイト 5. その他

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
介護に関することについて										
124	追加		○	○	○			現在介護をしていますか？	単一	1. している 2. していない
125			○	○	○			あなたが現在もしくは今後介護を行う上で、困ることや悩むことは何だと思えますか。	複数	1. 介護する時間がなかなか取れない 2. 相談できる人がいない 3. 相談する場所がわからない 4. 介護の方法がわからない 5. 早朝・夜間・深夜などの対応が大変である 6. 緊急時の対応が大変である 7. 腰痛などの身体的負担が大きい 8. 介護を行う側の健康状態が良くない 9. 精神的に疲れる 10. 介護者のリフレッシュのための時間が取れない 11. 家族や近隣の人などの理解が足りない 12. ご本人が介護サービスを使いたがらない 13. イライラしご本人に怒鳴ってしまうことがある 14. 思わず手を上げてしまうことがある 15. ご本人の訴えを無視してしまうことがある 16. 介護に要する費用がかかる 17. 認知症を診察してくれる医療機関（診療科）がわからない 18. 認知症の人への対応の仕方がわからない 19. 急激に症状が悪化した場合の緊急受入施設がわからない、またはない 20. 徘徊して行方がわからなくなるときがある 21. その他（ ） 22. わからない 23. 特にない
126	追加		○	○	○			家族や友人・知人以外で、介護を行う上で困る事、悩むことの相談先はどこですか？	複数	1. ケアマネージャー 2. かかりつけ医 3. 高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター） 4. 福祉まるごと相談窓口（松戸市地域包括ケア推進課） 5. 社会福祉協議会 6. 民生委員 7. 自治会・町内会 8. その他（ ） 9. そのような人はいない
127			○	○	○			あなたは、介護について誰に相談していますか、または相談していましたか。	複数	1. 配偶者（夫・妻） 2. 娘 3. 息子 4. 兄弟・姉妹 5. 自分の親 6. 配偶者の親 7. 子の配偶者 8. 友人・知人 9. 職場の人 10. 隣近所の人 11. 医師・歯科医師・看護師・薬剤師 12. 民生委員 13. 町会・自治会 14. シニアクラブ（老人クラブ） 15. 社会福祉協議会 16. 高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター） 17. ケアマネージャー 18. 市役所（支所を含む）・保健福祉センター 19. 県の窓口（保健所など） 20. その他（ ） 21. そのような人はいない

1次 市民アンケート調査設問一覧表

資料2-2

必：国必須項目 OP：国オプション項目

項番	対応	国調査	①若年者	②一般高	③事要支	④軽要介	⑤重要介	質問	回答種別	選択肢
128			○	○	○			「介護者のつどい」は市内各地にある介護をしている人が情報交換できたり、専門家の相談が受けられ、介護されている本人も一緒に参加できる場です。「介護者のつどい」について知っていましたか。	単一	1. 知っていた 2. 知らなかった
129			○	○				介護職のイメージとしてもっているものはどれですか。	複数	1. 多くの人に感謝される尊敬できる職種 2. 高齢化により今後需要が伸びていく 3. 専門的な介護技術を要する 4. 人や社会の役に立ち働きがいがある 5. 何歳になっても続けることができる 6. 家庭生活と両立できる 7. 夜勤が多くて大変そう 8. 給与など雇用面での待遇が悪そう 9. 体力的、精神的にきつそう 10. その他（ ）
130			○	○	○	○	○	最後に高齢者保健福祉や介護保険に関してご意見がございましたらご自由にご記入ください。	自由	